

教科名	外国語	科目名	論理・表現 I
対象	登校、オンライン	年次	3
添削指導(回)	6	面接指導 (単位時間)	8
単位数	2	備考	
教科書・補助教材等	NEW FAVORITE I (東京書籍) NEW FAVORITE I 東京書籍教科書授業インターネット講座		
学習の目的	学んだ文法や表現を使って、簡単な日常会話ができるようにする。その際、カタカナ英語ではなく、正しい発音で会話をできるようにする。インプットした英語をたくさん使うことで語彙力を付け、特に Speaking と Writing の力を伸ばす。		

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標
前期	4	オリエンテーション Lesson 1, 2 動詞と文構造 発音練習 [t] [d]	英語の文型 SV, SVC, SVO, SVOO, SVOC を理解する。
	5	Lesson 3, 4 動詞と時制 発音練習 [k] [g]	現在形、現在進行形、過去形、過去進行形について理解する。
	6	Lesson 5 動詞と時制 Communication Workshop 1 5W1H を押さえよう 発音練習 [s]	未来のことを言うときの表現と、近い未来の予定や確定した未来を言うときの表現について学ぶ。 who, what, where, when, why, how を使った疑問文の受け答えができるようにする。
	7	Lesson 6, 7 完了形 発音練習 [think]	現在完了形と現在完了進行形、過去完了形と過去完了進行形を理解し、動詞の過去分詞形を覚える。
	9	Lesson 8, 9 助動詞 発音練習 [the]	助動詞のさまざまな用法について学ぶ。

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標
後期	10	Lesson 10 受け身 Communication Workshop 2 英語で3分クッキング	受け身と、受け身を使った慣用表現を学ぶ。 自分たちで簡単な料理を英語で紹介してみる。
	11	Lesson 11, 12 不定詞・動名詞 発音練習 [r]	to 不定詞と動名詞の用法について学ぶ。
	12	Lesson 16, 17 関係代名詞・関係副詞 発音練習 [ing]	関係代名詞 who, whom, which, whose, that の用法を用いて、長めの文を理解できるようにする。
	1	Lesson 18 関係代名詞・関係副詞 Lesson 19, 20 接続詞句	さまざまな接続詞を学び、2文以上の文章を書けるようにする。
	2	Communication Workshop 3, 4 because を使ってスピーチ 例を示してポスターセッション	英語でスピーチをする練習をし、スピーキングの力を養う。
	3	文法・発音まとめ	
学習上の留意点		文法説明に時間を費やさず、ざっくり文法を理解させたあとはどんどん英語を使わせる。学んだ文法を使っているような表現に言い換えることで文法・発音・単語を習得させる。インプットではなくアウトプットに重点を置き、主に Speaking と Writing の力を伸ばす。	
評価の観点			評価方法
主体的に学習に取り組む態度	積極的に英語を学び、何度間違えても自分で正解まで辿り着こうとする。何度も英語を聞こうとする。		<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・授業中の態度 ・ノート・レポートの評価 ・授業への取り組み
思考・判断・表現	日本語と英語の違いを比較して、言語に関する視野を広げ、日本語への認識を深める。		
知識・技能	学んだ英文法を使って自由に英文を作ることができる。英語を聞いて、意味を理解することができる。英文を正しい発音で読むことができる。 英文法の基礎知識を身につける。学んだ英単語の意味と発音を習得し、使いこなすことができる。		